

動作モードの切替方法

動作モードの切替は製品底面の「モード切替スイッチ」により行います。

- ☆ スイッチを押す毎に「通常モード」と「テストモード」が交互に切り替わります。



通常モード
モード表示
LED消灯

テストモード
モード表示
LED点灯

- ☆ スイッチを4秒間以上押すと「動作停止モード」になります。

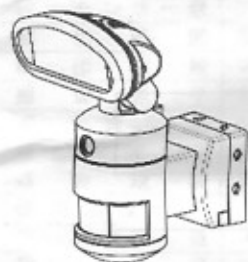
通常モード : モード表示LED 消灯

通常使用する動作モードです。電源を入れたときには、この「通常モード」で立ち上がります。

- ☆ 明るさセンサーにより昼夜の判別し、動作を次のように切り替えます。

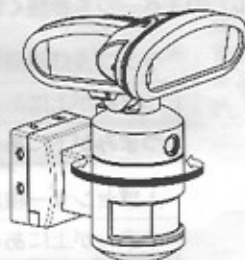
昼間の動作

- ☆ ライト及びカメラは常に正面を向いています。
- ☆ 人を検出してもライトは点灯しません。
- ☆ 人を検出したときには、モニターでブザー音が鳴ります。



夜間の動作

- ☆ 人を検出するとライトを点灯し、検出方向に応じてライト部が回転します。
- ☆ ライトは人の検出終了後30秒、若しくは60秒で消灯します。
- ☆ 人を検出したときには、モニターでブザー音が鳴ります。



テストモード : モード表示LED 点灯

センサーの機能やライトの点灯を確認するモードです。

- ☆ 昼夜（明るさ）に関係なく、人を検出するとライトが点灯し、検出方向に応じてライト部が回転します。
- ☆ テスト完了後には、モード切替スイッチを押し、「通常モード」に切り替えてください。

注：通常モードに切り替えるとランプはすぐに消灯しますが、ライト部が正面を向くのは、人感センサーが人を検知しなくなってから約30秒経過してからとなります。

動作停止モード

「動作停止モード」は、ビデオカメラ付きセンサーライトの携帯型カラーLCDモニターへの登録操作を助ける補助的な動作モードです。登録方法については別冊「施工マニュアル」の4ページを参照してください。

- ☆ 操作前の動作モードにかかわらず、モード切替スイッチを4秒間以上押すと「動作停止モード」になります。「動作停止モード」中はモード表示LEDは速い点滅表示となります。

このモードではセンサー、ランプ回転の各機能が停止し、ランプが消灯します。

- ☆ 登録操作などの終了時には、モード切替スイッチを短く押し、必ず「動作停止モード」を終了させてください。